

実践的サイバー防御演習 (CYDER)

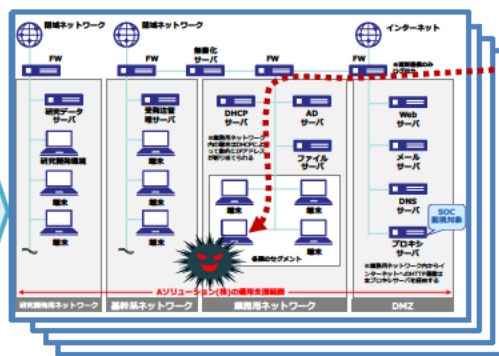
CYDER: CYber Defense Exercise with Recurrence

- 総務省は、情報通信研究機構(NICT)を通じ、**国の機関、指定法人、独立行政法人、地方公共団体及び重要インフラ事業者等**の情報システム担当者等を対象とした体験型の**実践的サイバー防御演習(CYDER)**を実施。
- 受講者は、**チーム単位**で演習に参加。**組織のネットワーク環境を模した大規模仮想LAN環境**下で、**実機の操作を伴って**、外部のセキュリティ事業者の支援を受けることを前提として、サイバー攻撃によるインシデントの検知から対応、報告、回復までの**一連の対処方法を体験**。
- **全都道府県**において、年間**100回・計3,000名規模**で実施。

演習のイメージ

我が国唯一の情報通信に関する公的研究機関である**NICT**が有する最新のサイバー攻撃情報を活用し、実際に起こりうるサイバー攻撃事例を再現した最新の演習シナリオを用意。

北陸StarBED技術センターの大規模高性能サーバ群を活用



企業・自治体の社内LANや端末を再現した環境で演習を実施

受講チームごとに独立した演習環境を構築



演習模様
専門指導員
による補助

チーム内での
議論を通じた
相互理解

本番同様の
データを使用
した演習

インシデント(事案)
対処能力の向上